脳

六年

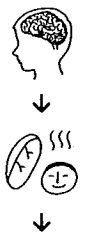
画数 11

筆順 月 脳 脳

オン ノウ

クン

成り立ち



〝頭〟の形を表した〝凶（もとは囟）〟と、髪の毛の形を表した〝彡〟と、肉体の名前を表すのに使う〝月〟とを組み合わせて作った字です。

「頭の中の物」、俗に言う〝のうみそ〟を表した字です。大脳、中脳、小脳、脳梁、間脳、延髄などの部分から作られています。

人体の中枢（中心となる最も大切な所）なので、大きな組織の中枢の意味にも使います。例首脳（西欧の首脳会議）。

使い方

▽頭脳の良い悪いは生まれつきである、と長い間考えられて来ましたが、今では、生後数年間に環境から受ける刺激によって作られるものである、といわれます。

▽臨海学校で、夜、ベッドに入った時、脳裏にまっ先に浮かんだのはお母さんの顔でした。

熟語例

▽頭脳（〝脳〟また、〝頭の働き〟のこと。つまり、「知力（記憶力や判断力）」の意味に使われます。）

▽脳裏（頭脳の中、の意。「脳裏に浮かぶ」とは、「思い出す」こと、「考える」ことを言います。また、〝脳中〟という言い方もあります。）

▽脳天（頭のてっぺん〔天辺〕。または、単に〝頭〟の意味にも使います。例脳天をなぐられる。）

▽脳波（脳が出す電波。精神活動に応じて、大脳皮質は電流を出しています。）

▽脳髄（髄は骨の中の神経の通っている所。脳の下部を延髄と言い、この下が脊髄です。俗に言う〝のうみそ〟のことで、単に〝脳〟とも言います。）

▽首脳（大きな組織の中心人物。特に〝首相〟のこと。）

派

六年

画数 9

筆順 ⺡ 汒 派

オン ハ

クン

成り立ち

一つの川が二つに分かれる形を表した〝㠯〟と、川の意味の〝氵〟とを組み合わせて作った字です。

「川が分かれること」を表した字です。

今では、〝川〟に関係なく、物が「分かれる」、または「分かれたもの」の意味に使われています。例派生、分派、流派、党派、学派、宗派。

また、「分けて送り出す（派出）」意味にも使います。

例派遣、派兵、特派。

使い方

▽茶道や華道には、色々な流派があります。そして流派によって作法が微妙に違います。やり方を見て、どこの流派かわかるようになれば一人前です。

▽テレビのニュース番組を見ていると、特派員が出て来てその国の最新の情報を伝えていることがあります。外国に派遣されて、その国で情報を集めるのは大変なことだと思います。

熟語例

▽派生（ある物事から、別の物事が分かれて生じること。）

▽分派（主流から分かれて出たもの。「あの政治グループは〇〇派の分派だ」などというふうに、つかいます。）

▽流派（流儀の違いによって分かれた、それぞれのグループ）

▽党派（主義や利害によって分かれてできた仲間）

▽派遣（ある目的のために、命令を与えて送り出すこと。）

▽特派（特別に派遣すること。）